

ソシオエステティック 普及・啓発パンフレット概要検討

2020.01.28

前回の振り返り：委員会で頂いたご意見のまとめ

【パンフレットの作成目的について】

- ✓「ソシオエステティックの定義・活動内容・社会的意義を明示し、普及・啓発すること」を盛り込む。（そもそのガイドライン策定の目的に立ち返ると必要な要素）

【パンフレットの主な対象者について】

- ✓ソシオエステティシヤンの担い手として医療従事者も対象となり得るが、まずはエステティシヤンに対象を絞る。
- ✓ソシオエステティシヤンという職種は現段階で十分な収入を保証できるものではない。主軸の職業として選択させることはできない。エステティシヤンの中でも特に「社会貢献に興味がある」方々に絞って、兼職の一つとして働きかけた方が良い。

(参考) 前回の資料再掲

- ガイドライン策定以降の取組として、ソシオエステティックの担い手拡大に向けた情報発信の方法を検討する。

情報発信の 目的

- ◆ ソシオエステティックという職種の認知度向上と重要性の啓発により、担い手増加を目指す。

目指す姿

- ソシオエステティックの社会的意義を示し、社会貢献に関心のあるエステティシャンや医療従事者に挑戦してみたい職種だと思ってもらう。
- 子育てや介護など個人の事情によってフルタイムで働けない方や中断していたキャリアを復活させたい方などに、多様なキャリアの選択肢としてソシオエステティシャンを認知してもらい、かつ魅力を感じてもらう。

取組案 の検討

情報発信の対象者

①エステティシャン

②医療従事者 (看護師、介護士、 理学療法士、 作業療法士など)

情報発信先

- エステティシャンや医療従事者個人
 - 社会貢献に興味のある方
 - 個人の事情によりキャリアを中断している方
 - 多様な働き方を実現したい方

※エステティックサロンや医療機関を通して対象者にアプローチするかは今後検討が必要

発信すべき内容

- ソシオエステティックの定義
 - 医療行為や介護士との違いを明確に
- 目的と重要性
- 社会的意義
- ソシオエステティックの対象となり得る方のパターン
- 今後のニーズの増加
- 具体的な仕事のイメージ

情報発信の手段

- 【オンライン】
- ホームページの開設
 - SNSの運用
- 【オフライン】
- パンフレットの作成・配布
 - セミナーの開催
- ※まずは、パンフレットの作成から着手し、他の方法についても必要に応じて検討

パンフレットの概要

- 前回頂いたご指摘を踏まえて、パンフレットの概要をとりまとめた。本日は、「対象者に伝えたい内容」「形式」「配布方法」について、ご指摘をいただきたい。（「対象者に伝えたい内容」を具体化した、コンテンツの構成案は次ページ）

パンフレットの概要

★前回の内容を反映

作成の目的

- ◆ ソシオエステティックの**定義・活動内容・社会的意義を明示**して、活動希望者を増やす

対象者

- ◆ 現在（過去に）エステティシャンとしての活動を行っていて、**社会貢献に興味のある方**
 - ターゲット層が幅広くなるにつれてメッセージがぼやける。今回のパンフレットは上記ターゲットをメインに検討する。

対象者に
伝えたい内容

- ◆ ソシオエステティックに対して、興味関心を抱いてもらう
- ◆ ソシオエステティシャンとして働くイメージを抱いてもらう
- ◆ 学びの場を伝える
- ◆ ソシオエステティックの将来性、今後の展望についての見通しを伝え、安心してもらう

形式

- ◆ A 3、2つ折り、4ページ構成（表紙・中面①・中面②・裏表紙）を想定

配布方法

- ◆ エステティックに関わる各協会・団体あてに郵送し、展開してもらう
- ◆ 日本エステティック協会の会員に対しては個人あてに郵送する
- ◆ その他（エステティックに関わるイベント等で配布、、、など）

★今回ご検討いただきたい内容



コンテンツの構成案

- パンフレットは、以下コンテンツで構成をしたい。盛り込むメッセージやコンテンツにアドバイスをいただきたい。

伝えたい内容と項目案

★以下コンテンツは、「伝えたい内容」につながるか。

ページ	伝えたい内容 ※P.3:作成方針より	コンテンツの構成案 ※企業の採用パンフレットを参考に構成を検討
1 (表紙)		1. タイトル 2. メインメッセージ
2 (中面)	◆ソシオエステティックに対して、興味関心を抱いてもらう	1. ソシオエステティックとは（定義・目的） 「ソシオエステティックは、興味を持つ社会課題について、 エステティシャンとして関与するための一つのツールである」 2. 仕事内容と活動領域 ・多様な社会課題 ・ソシオエステティックのアプローチ
3 (中面)	◆ソシオエステティシャンとして働くイメージを抱いてもらう	1. 先輩ソシオエステティシャンの声 ※1ないし2 ・ソシオエステティシャンを目指したきっかけ、現在のかかわり方 ・ソシオエステティシャンとして心がけていること
4 (裏表紙)	◆学びの場を伝える ◆ソシオエステティックの将来性、今後の展望についての見通しを伝え、安心してもらう	1. ソシオエステティックを勉強する為には 2. ガイドラインの紹介と今後の取組 3. 問い合わせ先

今後の進め方

- 今後以下のスケジュールで検討を進める。

